

深川東京

fukagawa tokyo modankan news

モダン館だより

共催 モダン講談会

7 月 8 日 (土) 14 時半～ (開場 14 時)

やってみましょう！
講談体験！

定員：50 名 (要予約) 全席自由席

予約・当日とも 一般：3,000 円 小～高校生：1500 円

後援：一般社団法人日本講談普及協会・日本講談協会



神田 陽乃丸
神田 桜子
講談教室
一仲入りー
神田 陽子
神田 紫

※6月15日 (木) 10時から電話で受付予約

7 月のカレンダー 催し物の詳細は 2 面をご覧ください

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3 休館日	4 おきがる講座	5	6	7 講談会	8	9
10 休館日	11	12	13 キッチン 松ぼっくり 営業日	14	15 ふかにこ ファクトリー	16
17	18 休館日	19	20	21	22	23
24 休館日 31	25 嚟 + 話	26	27	28 おきがる講座	29 圓橘の会	30

開館時間 10：00-18：00 (金・土曜日は 19：00 まで)

お客様へのお願い ・体調がすぐれない方は、ご遠慮ください ・手洗いと手指消毒にご協力をお願いいたします
・催し物にご参加されるお客様には、氏名・連絡先等を確認させていただく場合がございます

7月の催し

懐かしい給食の味！キッチン松ぼっくり



7月13日(木)11:45～14:00

タコライス 卵スープ
デザート (ピーチボート)



750 円

揚げパンは 1個50円



写真はイメージです

※11:15から整理券を配布します
※完売次第、閉店いたします ※ご予約はできません
※メニューを一部変更する場合があります

共催

0歳からOK！

7月15日(土) ①11:00～12:00 ②13:00～14:00



リトミック要素を取り入れたミニコンサートと
親子で一緒に楽しめる簡単な作品を作ります

大人 700 円 子ども 300 円 大人子ども合わせて各回18人



歌&読み手 YUKKIY(ユッキー) イラスト Reap(リープ) ほか

※6月27日(火) 10時から受付開始

共催

圓橘の会

7月29日(土)15:00～ (開場14:30)

三遊亭圓橘・萬丸 「佃 祭」「旗本の娘・おきよーその三ー」

予約 2,500円 当日 2,800円 定員 50名

※7月16日(日) 10時から受付開始

共催

噺 + 話

おきがる講座と落語会モダン亭のコラボ

7月25日(火)14:00～ (開場13:30)

雷門音助「麻のれん」 + 龍澤 潤「演題にちなんだ話」

予約・当日 1,500円 定員 20 名

※7月5日(水) 10時から受付開始

主催

おきがる講座

江東区の歴史を学ぶ講座です

7月4日(火)14:00～15:30 「渋谷栄一ゆかりの事業4 製糖業」[再]

※6月27日(火) 10時から電話で受付予約

2022 年 11 月と同内容



7月28日(金)14:00～15:30 「深川区の区画整理事業と町名」

※7月5日(水) 10時から電話で受付予約

受講料：各500円 定員：各回30名(要予約) 講師：龍澤 潤(深川東京モダン館)

※当館の催し物のご予約は 10時から お電話 03-5639-1776 まで

切り火 先祖から受継いだ火打金



伊勢公一商店さんで撮影

私は先祖から受継いだ火打金を持っています。お清めに使われていたもので、祖母は七五三、入学式、成人式、そして嫁ぐ日に玄関で“切り火”をして送りだしてくれました。石を打つ音を聞きながら今日一日の無事を祈って門に向かったことを覚えています。昭和64年に祖母が亡くなったあと、「吉井本家請負」の焼印がついている火打金と携帯用セットを受け継ぎました。私もマイホームの購入時や家族の旅立ちの時に玄関で切り火をしています。

火打金は中山道から別れる通称姫街道の上州吉井宿の特産品で、江戸後期から明治初期にかけて刀鍛冶職人の副業として生産されたそうです。中でも中野屋の火打金は火花が良く出ると好評でブランド品の証として「吉井本家請合」の焼印が付いていました。ネジリ形模様の携帯用も製造していました。

江戸を中心に全国に流通していましたが明治9年（1876）の「廃刀令」とマッチが普及したことにより吉井火打金は次第に廃業しました。明治初期に日本橋で金物問屋を営んでいた「伊勢公一商店」初代 伊勢善右衛門氏が中野屋・吉井本家を引継ぎました。現在は四代目ご当主の牧内和正氏が火打石・火打鎌の製造を続けています。

軟鉄を1,000度以上に熱した後、真っ赤に焼けた火打金を水に入れて瞬間的に冷やし「焼き入れ」を行なうと、軟鉄はハガネと呼ばれる鋼鉄に変ること。鋼鉄の刃をモース硬度6.5～7の石（メノウ）で打つ時に、摩擦熱で金属から出る1,000度近い火花が“切り火”だと教えていただきました。

火起こしは、ガマの穂をほぐした火口（ほくち）で火種を作り、付け木で炎に変えます。最近はアウトドアでの火起こしに良く使われるそうです。私の火打金は焼印から推測すると、明治の初め頃のものかもしれません。古ければ約150年前、祖母よりずっと昔のご先祖が買い求めたのでしょうか。大切に使い続けたいと思います。

吉井本家を継承されている牧内様にご協力をいただきました。下記ホームページに火打ち石の歴史が紹介されていますのでご参照ください。

商標登録 吉井本家 火打石・火打鎌・製造元
「伊勢公一商店」代表 牧内和正 様
〒131-0032 東京都墨田区東向島 1-13-7
<https://yosiihonke-hiuchi.jimdo.com/>



1 ネジリ形携帯用火打金



2 火打金と携帯セット

船越所有の火打金



（文と写真 江東区文化観光ガイド 船越 美津子）

深川東京モダン館では江東区文化観光ガイドによる館内のご案内（10時～16時）およびご希望によりモダン館周辺のまちあるきツアー（1時間程度、11時・14時出発）を行っています。※諸事情によりガイド不在の場合もあります。

貸会議室・多目的スペース

深川東京モダン館では2階の多目的スペースと会議室をお貸し出ししています。ミーティングやイベントを行うスペースなどにご利用ください。

◆会議室 (20㎡)

利用日時：開館日時 利用例：社内ミーティング、商談、お花・書道・語学の教室等

◆多目的スペース (80㎡)

利用日時：開館日時 利用例：展示、イベント、社内研修、演劇の公演、講演会、教室等



多目的スペース



会議室

※料金、ご予約（ご利用日の半年前から受付）詳細については、お電話またはメールにてお問い合わせ下さい。

※スクリーン、プロジェクター、マイクなど機器類もご利用いただけますので、ご相談ください。

ガイドブック・お土産品

深川東京モダン館1階では、まちあるきに役立つガイドブックや江東区の文化財ガイドなどを販売しています。

- ・『江東区の文化財』各地域
- ・江東区観光キャラクター
コトミちゃんグッズ各種
(タオルハンカチ ステンレスボトル等)
- ・江東区の名所を描いた絵はがき
- ・もくレース
- ・深川めしの素
- ・ちくま味噌 甘酒
- ・はちみつ
- ・ゲイシャコーヒー
- ・Tシャツ
- ・キーホルダー 等

あのちくま味噌の
新商品! 乾麺2食セット



ちくま味噌
甘味噌旨辛ラーメン
760円(税込)

百圓珈琲

1F カウンターでは 100 円のコーヒーをご提供しております。

ホットコーヒー「小樽」「ベイキャメル」「モダン館ブレンド」(しつかり・すっきり)そして季節限定の「冷やし」の4種類をご用意しております。

まちあるきの休憩時や会社のお昼休み中の一服にどうぞ。



開館日および開館時間

10:00-18:00 (金・土曜日は19:00まで)

休館日:月曜日

(月曜日が祝日の場合、翌火曜日が休館となります)



「深川東京モダン館だより」第122号(2023年6月16日)

発行 (一社)江東区観光協会 深川東京モダン館

〒135-0048 東京都江東区門前仲町1-19-15

TEL 03-5639-1776 FAX 03-5620-1632

Mail info@fukagawatokyo.com

ホームページ www.fukagawatokyo.com

